

## GTFS データ整備について

### 1 GTFS データについて

GTFS (General Transit Feed Specification) とは、経路検索サービスや地図サービスへの情報提供を目的としてアメリカで開始した世界標準の公共交通データフォーマットであり、公共交通情報を利用者に提供する手段の一つとして世界規模で普及が進み、多くの地域でオープンデータとして公開されている。

### 2 データ整備の必要性

GTFS データを整備することによって、主に以下のメリットがある。

- ・乗換情報の検索サービス等、公共交通の利用者に対しての利便性向上
- ・バスロケーションシステムやデジタルサイネージ時刻表などのサービス活用
- ・公共交通政策への業務効率化 (データ分析等)

### 3 GTFS データのオープン化

作成したデータは、GoogleMap へ連動させることができる。GoogleMap は、大抵のスマートフォンにインストールされているアプリであり、また、海外の方にも馴染みのあるマップなので、より利用者の利便性向上につなげることができる。

### 4 データ整備について

本市でもデータの公開に向け、作業を始めているところであり、各バス停やルート及び時刻等の運行情報を専用のフォーマットに入力し、準備が整い次第 GoogleMap に連動させる予定で進めている。